

汐見稔幸先生 講演会

要領・指針はなぜ、 どう改定されたのか？

平成30年 **1月28日** 日

●会場 **高田短期大学 講堂**

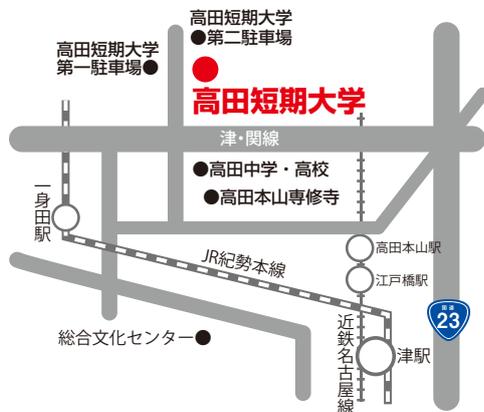
●時間 **13:00～15:00(開場12:30)**

※講演会場はお子様との同伴入場はできません。あしからずご了承ください

先着300名 入場無料

参加対象者

- ・保育関係者
- ・保育に関心のある保護者、学生
- ※託児はありません



講師

白梅学園大学学長・東京大学名誉教授

しお み とし ゆき
汐見 稔幸 先生



プロフィール

1947年 大阪府生れ

東京大学教育学部卒、同大学院博士課程修了。

東京大学大学院教育学研究科教授を経て、2007年10月から白梅学園大学教授・学長。

専門は教育学、教育人間学、保育学、育児学。

育児学や保育学を総合的な人間学と考えており、ここに少しでも学問の光を注ぎたいと願っている。また、教育学を出産、育児を含んだ人間形成の学として位置づけたいと思い、その体系化を与えられた課題と考えている。

現在、日本保育学会会長。

社会保障審議会児童部会保育専門委員会委員長。BPO青少年委員会委員長。

くうたら村村長など。

最近の育児・幼児教育関係の主な著書(2010年以降のみ紹介)

『0～3歳 能力を育てる 好奇心を引き出す』2010年(主婦の友社)

『3～6歳 能力を伸ばす 個性を光らせる』2010年(主婦の友社)

『この「言葉がけ」が子どもを伸ばす』2012年(PHP研究所)

『子どもを「人間としてみる」ということ：子どもとともにある保育の原点』

共著 2013年(ミネルヴァ書房)

『保育のグランドデザインを描く：これからの保育の創造にむけて』

2016年(ミネルヴァ書房)など。

お申し込み

申し込まれる方は①～⑦の必要事項を記入の上、メールの件名を『講演会申込』として、下記のEメールアドレスまでご送信ください。

12/1より受付開始

① 氏名(ふりがな)

② 性別

③ 住所

④ 電話番号(昼間連絡がつく)

⑤ メールアドレス

⑥ 勤務先又は学校名

⑦ この講演を知った情報源

 ikubunkouza@takada-jc.ac.jp

※申し込まれた方、全員に来場可否の結果はメールにてお知らせします。 ※お子様との同伴入場はできません。また、託児はありません。
※ご記入いただいた個人情報は適切に管理し、本講演のためのみに利用します。